

量子技術の実用化推進ワーキンググループについて

令和4年10月13日  
量子技術イノベーション会議

1. イノベーション政策強化推進のための有識者会議「量子技術イノベーション」（量子技術イノベーション会議）の下、「量子未来社会ビジョン」（令和4年4月22日 統合イノベーション戦略推進会議）において示された未来社会ビジョンや、未来社会ビジョンに向けた2030年に目指すべき状況の実現への道筋（量子技術の実用化のために必要な取組、産学官の連携の在り方等）について検討するため、「量子技術の実用化推進ワーキンググループ」（以下「実用化推進WG」という。）を設置する。
2. 実用化推進WGに主査及び主査代理を置く。主査及び主査代理、構成員は、別紙のとおりとする。なお、要すれば、主査代理が主査の担務を代行する。
3. 実用化推進WGは原則として非公開とする。
4. 主査は、実用化推進WGにおける審議の内容等を、議事録等の公表その他の適当な方法により公表する。ただし、主査が審議の内容等を公表しないことが適当であるとしたときは、その全部又は一部を非公表とすることができる。
5. 実用化推進WGの庶務は、関係行政機関の協力を得て、内閣府において処理する。
6. 前各項に掲げるもののほか、実用化推進WGの運営に関する事項その他必要な事項は、主査が定める。

主査 伊藤 公平 慶應義塾塾長

主査代理 岡田 俊輔 一般社団法人量子技術による新産業創出協議会実行委員長  
(株式会社東芝執行役上席常務)

川畑 史郎 国立研究開発法人産業技術総合研究所  
新原理コンピューティング研究センター副研究センター長

佐藤 信太郎 富士通株式会社富士通研究所量子研究所長

嶋田 義皓 国立研究開発法人 科学技術振興機構  
研究開発戦略センター フェロー

鈴木 教洋 株式会社日立製作所執行役常務ＣＴＯ兼研究開発グループ長

寒川 哲臣 日本電信電話株式会社先端技術総合研究所  
常務理事 基礎・先端研究プリンシパル

松岡 智代 株式会社 QunaSys ＣＯＯ

山田 昭雄 日本電気株式会社執行役員

萬 伸一 国立研究開発法人理化学研究所  
量子コンピュータ研究センター副センター長